



◆11月のCP市場動向

11月末のCP市場残高は28兆47億円で前月比1兆9,036億円増加した。前年同月比では2兆9,083億円の増加となった。発行市場は、賞与資金手当てや納税対応等の資金需要から、市場残高が大きく増加した。

業種別残高では、一般事業法人が12兆4,455億円（前月比+1兆4,765億円）、その他金融は11兆1,485億円（同+4,186億円）、ABCPは1兆6,147億円（同+690億円）とそれぞれ増加した。一方、金融機関が2兆7,960億円（同△605億円）と減少した。発行レートは、概ね0%から小幅なプラス圏での出会いが中心となった。

【業種別残高内訳】

(単位：億円)

| 業 態 | 11月末残高 | 10月末残高 | 増 減 |
|--------|---------|---------|--------|
| 一般事業法人 | 124,455 | 109,690 | 14,765 |
| その他金融 | 111,485 | 107,299 | 4,186 |
| 金融機関 | 27,960 | 28,565 | -605 |
| 政府系金融 | 0 | 0 | 0 |
| 銀行等 | 4,314 | 6,069 | -1,755 |
| 証券 | 23,646 | 22,496 | 1,150 |
| ABCP | 16,147 | 15,457 | 690 |
| 計 | 280,047 | 261,011 | 19,036 |

(注：買入消却分含む)

【格付け別の発行レート】

| 格 付 | 1ヵ月 | 2ヵ月 | 3ヵ月 |
|---------------|-----------------|-----------------|-----------------|
| a-1+ (一般事業法人) | 0.000% ~ 0.005% | 0.000% ~ 0.010% | 0.000% ~ 0.002% |
| a-1 (一般事業法人) | 0.000% ~ 0.010% | 0.000% ~ —— | 0.000% ~ 0.020% |
| a-1+ (リース銘柄) | 0.000% ~ 0.050% | 0.000% ~ —— | —— ~ 0.030% |
| a-1 (リース銘柄) | 0.001% ~ —— | —— ~ —— | 0.001% ~ 0.020% |
| a-2 | 0.001% ~ 0.200% | 0.025% ~ —— | —— ~ —— |

「CP 等買入オペ」

CP 等買入オペは、当初予定通り 2 回の合計 8,000 億円で実施された。10 日オファー分の結果は、応札額 7,158 億円、按分レート 0.001%（平均レート 0.021%）、25 日オファー分は、応札額 9,180 億円、按分レート 0.001%（平均レート 0.014%）と、月前半のオファー分の平均落札レートが前回（0.012%）比やや上昇したものの、月後半のオファー分については、やや低下した結果となった。

なお、買入オペ残高は 11 月末時点で 2 兆 7,312 億円となっている。

【CP 等買入オペ実績】

（単位：億円）

| 実施日 | 実行日 | オファー金額 | 応札額 | 落札額 | 按分・全取 | 平均落札 | 按分比率 |
|--------|--------|--------|-------|-------|--------|--------|-------|
| 11月10日 | 11月15日 | 4,000 | 7,158 | 3,965 | 0.001% | 0.021% | 78.2% |
| 11月25日 | 11月30日 | 4,000 | 9,180 | 3,980 | 0.001% | 0.014% | 5.4% |

「短期社債登録状況」

証券保管振替機構によると、11月末時点における発行登録企業数は前月末から2社増で548社であった。

新規登録：ダイセル、岩谷産業

「CP 現先市場」

現先（S/N）レートは運用ニーズ変わらず、 $\Delta 0.05\% \sim 0\%$ 近辺での出会いとなっていた。

◆ 12 月の CP 市場動向

12月のCP発行市場は、例年11月と同様、月中については企業の年末に向けた賞与資金や納税対応等により発行増加が想定される。一方、月末の発行残高は、四半期末での有利子負債圧縮ニーズが見込まれることから、前月末を下回る水準での推移を予想する。発行レートは、引き続き 0%近辺から小幅なプラス圏での出会いが中心となり、一部の残高が積みあがった銘柄や発行期間が長い銘柄ではレートが上昇することを予想する。

「CP 等買入オペ」

CP等買入オペは、8日と27日でそれぞれ4,000億円、合計8,000億円のオファー予定となっている。CP市場残高は高水準で推移しているものの、投資家の運用ニーズも旺盛であるため、按分レートは前回比横ばい圏内を予想する。

「CP 現先市場」

CP 現先レートは、 $\Delta 0.05\% \sim 0\%$ 近辺での出会いを予想する。

* 参考資料 (出所：証券保管振替機構)

【11月末発行残高 上位10社】

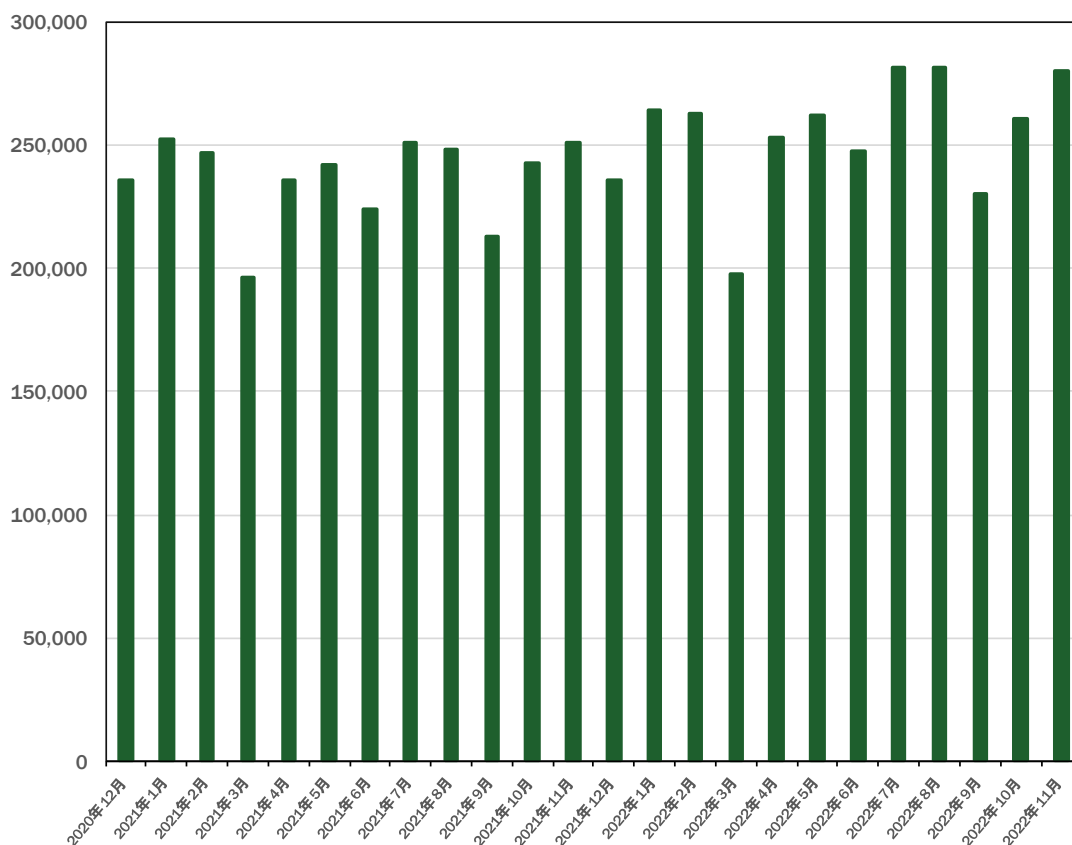
(単位：億円)

| | 発行企業名 | 11月末残高 | 10月末残高 |
|----|-------------------------|--------|--------|
| 1 | NTTファイナンス株式会社 | 14,055 | 11,710 |
| 2 | 三井住友ファイナンス&リース株式会社 | 10,627 | 10,847 |
| 3 | NTT・TCリース株式会社 | 8,100 | 8,270 |
| 4 | コンチェルト・レシーバブルズ・コーポレーション | 7,944 | 6,986 |
| 5 | 株式会社クレディセゾン | 5,910 | 5,850 |
| 6 | 三菱HCキャピタル株式会社 | 5,865 | 5,908 |
| 7 | みずほリース株式会社 | 5,820 | 6,020 |
| 8 | 出光興産株式会社 | 5,610 | 5,210 |
| 9 | 日本製鉄株式会社 | 5,400 | 4,500 |
| 10 | J A三井リース株式会社 | 5,170 | 5,160 |

【短期社債市場残高】

(2020年12月～2022年11月)

(単位：億円)



本資料は投資環境等に関する情報提供を目的として作成したものです。本資料は投資勧誘を目的とするものではありません。

有価証券等の取引には、リスクが伴います。投資についての最終決定は、投資家ご自身の判断と責任においてなされるようお願いいたします。当社は、いかなる投資の妥当性についても保証するものではありません。

記載された意見や予測等は作成時点のものであり、正確性、完全性を保証するものではなく、今後予告なく変更されることがあります。

上田八木短資株式会社

登録金融機関 近畿財務局長（登金）第 243 号

東京本社 〒103-0022 東京都中央区日本橋室町 1 丁目 2 番 3 号 TEL : 03-3270-1711（代表）

大阪本社 〒541-0043 大阪府大阪市中央区高麗橋 2 丁目 4 番 2 号 TEL : 06-6202-5551（代表）

加入協会 日本証券業協会